

社団法人
大阪府
作業療法士会ニュース

巻頭言

「大阪学会にむけて」

大阪発達総合療育センター 南大阪療育園 茂原 直子



2013年の「日本作業療法学会 大阪開催」の準備が長辻学会長のもと、少しずつ開始されています。会員からの意見を集めつつ、実行委員会の準備も進んできました。皆さまのお気持ちの準備はいかがでしょうか。

大阪で生まれ育ち、地元の障害児施設に30年以上勤務しながら士会活動に関わってきた私にとっては、この学会が大阪の街と自分たち作業療法士にとって、新しいスタートとなるようにという強い願いを持っています。子どもたちやご家族が安心して暮らせる街になっているのかどうかを振り返りつつ、「大阪」に今こそ元気になってもらいたいとの思いもあります。ひとつの職場だけでは解決のつかない大きな課題に対して、大阪府作業療法士会は「大阪に貢献できる専門職」になってきているのでしょうか。

2005年に全国研修会を開催した際、「街が作業療法士を育てる」というテーマを掲げさせていただきました。大阪という街は、トップダウンで政策が下りる街ではなく、民間主導で全国的に見ても画期的な取り組みがたくさん存在する街です。これは、まさしく市民レベルでの活動が、行政を動かしてきた結果といえます。特に、障害当事者の活動は人権尊重の土壌を背景にして、歴史的に見ても大きな役割を果たしてきました。草の根的に取り組みされてきた自立運動から、今や全国的、国際的にもリーダーシップを発揮されている方々

をたくさん輩出しています。障害者自立支援法から、障がい者総合福祉法へと検討が重ねられている現在、大阪で培われてきた活動が国の政策のけん引力となっていると言っても過言ではありません。この街で、私たち作業療法士は育ってきたのでしょうか。

様々な領域で先端的な医療を提供する専門作業療法士もいます。それらのキーワードを柱に、街への貢献を考えていきたい。「手」「脳」「心」「スポーツ」「芸術」「仕事」「発達障害」「認知症」「高次脳機能障害」「重症心身障害」など、いくつかのテーマが挙がっています。大変難しい課題である「医療的ケアを必要とする重度重複障害者」に対する地域支援についても、医師会や教育委員会が、全国に先駆けてモデル事業を展開し、街での暮らしを実現してきました。これらは、全国的に見ても稀有な実績といえます。街には当たり前、障害を持つ子どもたちや市民が活躍しています。この街で、私たち作業療法士は、これからどのように地域支援に参加していけるのでしょうか。

皆さま、是非、自分で行っている作業療法で街に貢献してみませんか?そしてその結果を全国学会に披露し、「大阪の作業療法」が、全国に貢献できる内容であることを示しましょう。ご意見、ご参加、お待ちしております。

mikanotr@hotmail.com

平成23年度から、会費納入方法が「自動振替」に移行しています。

自動振替の手続きを完了いただきますよう、会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

(詳細は、ホームページ <http://osaka-ot.jp/beginner/admission.html> をご確認ください)

自動振替が難しい方へ

- ゆうちょ銀行…郵便振替口座番号：00960-7-263005
加入者名：社団法人 大阪府作業療法士会
- 他の銀行(一部を除く)やコンビニATM…
店名：〇九九店(ゼロキュウキュウ店)
預金種目：当座 口座番号：0263005
受取人名：シヤダンホウジン オオサカフサギヨウリヨウホウシカイ